

令和2(2020)年7月28日

在学生の皆さんへ

大阪大谷大学 危機対策本部

令和2年度後期の大学への入構について

在学生の皆さんにおかれては、対面授業が安全に行えるように、日頃から通常の感染対策（流水と石けんによる手洗い、アルコールによる手指消毒・マスク等の咳エチケット）を徹底してください。また、人混みを避けるなど、個人的な対策をとるとともに、普段から健康管理に注意してください。加えて、免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がけてください。

さて、令和2年度後期からは、大学への入構の方法を以下のように変更します。

1. 起床時に検温と体調チェックをし、大阪大谷大学の Moodle2 の「検温&体調申告」を通じて大学に報告してください。
 - ・報告の仕方は、別途 Active Academy を通じて連絡します。
 - ・検温と体調チェックの結果、「念のため自宅待機をしてください」の画面が出た場合は、必ず自宅待機をしてください。その際には、Active Academy の Web フォルダ「届出用紙」にある「欠席届」を教務課に提出してください。この欠席については、授業や試験で不利益が生じないように配慮します。
2. 「入構許可」と「当日の日付け」の画面が出たら、入口でその画面のチェックを受けながら入構してください。その際、密にならないようご注意ください。大学に入構する前に画面を出して見せられるようにしておいてください。
3. スマートフォンやタブレットを所持していない場合は、起床時に検温と体調チェックをし、Active Academy の Web フォルダ「届出用紙」から「検温&体調チェック表」をダウンロードして必要事項にチェックを入れ、それを守衛さんに提出して入構してください。

なお、大学として厚生労働省の接触確認アプリ（COCOA）の導入を強く推奨します。自分の身を守るため、家族を守るため、そして友人を守るため、接触確認アプリ（COCOA）をスマートフォンやタブレットに導入してください。これを通じて感染者と「濃厚接触の可能性」が表示された場合は、大学に連絡して自宅待機し、地元の保健所に連絡して PCR 検査を受けてください。この場合の欠席も、授業や試験において不利益が生じないように配慮します。